

が作成した説明会の開催計画を参照して、全 SE 部署に 25
対して説明会が開催される内容になっていることと、説
明会のアジェンダを参照して、この改訂の必要性が十分
に説明される内容になっていることを確認した。●-----

計画の適切性を確かめる
監査手続であることを明
示した内容としている。

3. 2 関連規程の周知徹底状況の適切性を確かめる監 査手続 30

入退室管理規程の見直しに関しては、まず新しい入退
室管理システムがきちんと使われていることを、実際に
入退室管理システムの利用状況を観察して確認した。社
員証等の貸し借りが行われていないことに関しては、抜
き打ちで社員数十名に対してインタビューを行い、貸し 35
借りが禁止されていることを認識していることと、実際
に貸し借りを行っていないことを確認した。

コーディング規程の見直しに関しては、品質管理部の
説明会開催記録を閲覧して、全 SE 部署に対して説明会
が開催されていることと、全 SE が実際に出席している 40
ことを確認した。また、最近作成されたいくつかのプロ
グラムを閲覧して、改訂されたコーディング規程が順守
されていることを確認した。●-----

インタビューだけでは確
認として弱いので、実際の
コーディングも確認して
いる。